

<p style="text-align: center;">草の根 交流NEWS</p>	<p style="text-align: center;">第 612号 2012年11月16日 会員154万4062人</p>	<p style="text-align: center;">消費税をなくす全国の会事務局 〒114-0023 東京都北区滝野川3-3-1-201 電話 03-3940-0401</p>
---	---	---

「消費税増税を中止できる国会をつくろう」 「対話を1人から2人、2人から4人とすすめましょう」を合言葉に

いよいよ11月16日国会解散、12月16日投票と決まりました。一挙に総選挙モードです。東京都知事選も同日に行われます。今後の政治の動向を左右する重大な局面を迎えます。いよいよ消費税増税中止の国会をつくる選挙です。まわりの人々に「国民の生活を破壊する消費税増税を許さない！」の声を上げるとともに、「消費税増税中止の議員を送ろう」と呼びかけましょう。

なくす会常任世話人会は次のアピールを全国の会員に発しました。

消費税増税中止を求める声が届く新しい国会をつくりましょう

2012年11月16日

消費税をなくす全国の会常任世話人の会

いよいよ総選挙です。

消費税増税をストップさせる絶好のチャンスです。なんとしても増税政党・議員に厳しい審判をくだし、消費税増税を中止できる政党・議員を国会にたくさん送りましょう。

野田内閣は、国民への公約を裏切って、民自公3党の談合で消費税増税法を強行成立させました。消費税増税か、中止かが総選挙の最大の争点です。

東日本大震災・福島原発事故の復旧・復興は進まず仕事も生活も大変です。来年から始まる復興増税、その使われ方も問題です。復興予算が被災者には関係ない大型公共事業などに流用されることたいして、国民の9割が怒りの声をあげています。

消費税10%になれば、年収300万円の4人家族で、消費税増税分と復興増税・社会保険・年金改悪などで約24万の負担増です。年額100万円以下の年金者が4割もいるというのに、2・5%の減額はなんとひどいことでしょう。国民に痛みばかりを押し付けることは断じて許せません。

民自公3党が、解散の条件として国会議員の「定数削減」を来年の通常国会で採決することまで合意したことは、国民の声をいっそう切り捨てるものであり、絶対に許せません。

総選挙は絶好のチャンスです。消費税増税の実施を許すか、中止させるかの選挙です。いまこそ、「なくす会」の本領を発揮し、消費税増税を中止し、廃止をめざす政党・議員を1人でも多く国会に送り出しましょう。そのために、「消費税増税を中止できる新しい国会をつくろう」「1人から2人、2人から4人へと対話をすすめましょう」を合言葉に、ともに全力をつくそうではありませんか。